

## 第45回全国高等学校選抜バドミントン大会 北信越予選会 実施要項

- 1 主催 (公財) 日本バドミントン協会・(公財) 全国高等学校体育連盟
- 2 共催 北信越高等学校体育連盟
- 3 後援 長野県教育委員会
- 4 主管 長野県バドミントン協会・長野県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 期日 平成29年1月20日(金)・21日(土)・22日(日)
- 6 会場 松本市総合体育館 長野県松本市美須々5-1 TEL 0263-32-1818
- 7 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦  
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
- 8 日程 1月20日(金) 9時30分 専門委員長会議(松本市総合体育館 会議室)  
12時30分 個人戦監督会議(松本市総合体育館 会議室)  
13時00分 開会式(松本市総合体育館 メインアリーナ)  
13時30分 競技開始(個人対抗の部 ダブルス)  
1月21日(土) 9時00分 競技開始(個人対抗の部 シングルス)  
12時30分 学校対抗監督会議(松本市総合体育館 会議室)  
13時30分 競技開始(学校対抗の部 1・2回戦)  
1月22日(日) 9時00分 競技開始(学校対抗の部 準決勝・決勝・3位決定戦)
- 9 競技規則 平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判規程による。
- 10 競技方法 (1) 学校対抗(団体戦)  
①トーナメント戦方式による。3位決定戦を行う。  
②2複3単で行い、試合順序は複1・複2・単1・単2・単3の順で実施する。なお、単1出場者以外は、複と単を兼ねて出場できる。  
③1対抗戦は3マッチ先取とする。  
④監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届用紙で提出する。(監督会議開始前までとし、それ以後はいかなる場合も認めない。)  
(2) 個人対抗(個人戦)  
①シングルスおよびダブルスを行う。(単・複は兼ねて出場できる。)  
②トーナメント戦方式による。第2代表決定戦を行う。  
③選手の変更は、いかなる場合も認めない。
- 11 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。  
(2) 監督・コーチは校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 12 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒で、県高等学校体育連盟に加盟し、本大会への参加資格を得た者とする。  
(2) 監督・コーチ・選手・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に平成28年度の登録を完了した者とする。  
(3) ①年齢は、平成10年(1998年)4月2日以降に生まれた者で、1・2年生に在学している者とする。ただし出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
②特例として①に定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。  
(4) チーム編成において、全日制・定時制・通信制・単位制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)  
但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。  
(6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。  
(7) 参加資格の特例  
①上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たし、かつ各県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
②上記(3)①の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。尚、大会参加資格の別途に定める規定については[全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途に定める規定]に準ずる。

- 13 参加制限
- (1) 学校対抗（団体戦）  
 ①参加チーム数：各県男子・女子それぞれ2チーム  
 ②チームの編成：監督1名、コーチ1名、マネージャー1名選手5～7名。  
 但し、外国人留学生の選手は、2名以内とし、出場できる試合は、シングルス・ダブルスに関わらず、1対抗戦につき1試合だけとする。同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。また選手が5名を欠いた場合はチームとして認めない。
- (2) 個人対抗（個人戦）  
 ①参加数：各県男子・女子それぞれ単1名・複1組  
 ②ダブルスの編成は、同一校選手による。（監督は1名とする。ただし、同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。）
- (3) マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。
- 14 参加申込
- (1) 申込方法：所定の申込用紙により各県高等学校体育連盟の専門部長（委員長）が一括して書留便で申し込むこと。（その際、各高等学校体育連盟会長の捺印の有無を確認すること。）
- (2) 申込場所：大会事務局  
 〒390-8605 長野県松本市蟻ヶ崎1丁目1-54  
 長野県松本蟻ヶ崎高等学校 新井 研二 宛  
 TEL 0263-36-2942 FAX 0263-37-1072 arai-ken@nagano-c.ed.jp
- (3) 申込締切：平成29年1月6日（金）必着
- 15 参加料
- (1) 参加料：学校対抗：1チーム 20,000円  
 個人対抗：1人1種目 2,000円
- (2) 納入方法：参加申し込みと同時に、各県で一括して下記の口座に振り込むこと。  
 郵便局口座  
 口座番号 記号 11180 番号 24536771  
 口座名義 長野県高体連バドミントン専門部 代表 新井 研二
- 16 表彰  
 学校対抗は優勝～3位に賞状を授与する。学校対抗優勝校に北信越高等学校体育連盟優勝旗を授与する。（優勝旗は持ち回り）  
 個人対抗は優勝・次勝・第2代表にそれぞれ賞状を授与する。
- 17 宿泊
- (1) 「宿泊・弁当申込書」に必要な事項を全て記入し、1月6日（金）までに必ずFAXにて申込み下さい。（申込書の原本は控えとして各校で保管して下さい）
- (2) 申込み代表教職員名・学校住所・電話番号・FAX番号は正確に記入して下さい。  
 申込先：
- (3) 1月13日（金）までに宿泊受け入れ旅館・ホテルから申し込み責任者へ案内および確認連絡を致します。
- (4) 宿泊、弁当の代金は直接宿泊先にてチェックアウトまでに現金でお支払い下さい。詳細は、「宿泊・弁当要項」を参照ください。
- 18 その他
- (1) 服装
- ア 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】  
 ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦15cm、横30cmの大きさを基準とする。（ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。）
- (例)
- ← 30cm →

(学 校 名)

(県 名)

↑  
15cm  
↓
- (2) 組合せは専門委員長会議で行う。
- (3) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒のすべての行動について責任を負うものとする。
- (4) 参加する生徒の競技中の疾病及び、傷害等の応急処置（医師による経費は、個人負担）は、主催者側で行うが、その後の責任は負わない。